



くれたけだより

春号



発行所
呉竹会
〒160-0008
東京都新宿区四谷三栄町16-12
東京医療専門学校内
TEL 03-3341-4043
https://www.kuretake.ac.jp



不安定な世界の中で

呉竹会 会長 牛込 信喜

会長として二年目もな
んとか、過ぎました。
三年前より世界中がコ
ロナで大変な時期でし
た。日本も何とか七回目
の感染爆発の波を乗り越
えました。
季節性のインフルエン
ザとの同時流行が懸念さ
れましたが、それほど困
難な状況に至らなかった
のは幸いでした。その様
な中、呉竹会の皆様にお
かれましては、いかがが
お過ごしでしょうか？
五月よりコロナは季節

性インフルエンザと同じ
五類相当になるそうで
す。まだ特効薬が開発さ
れておりませんが、収束
時期も見えておりませ
ん。また、新たな変異株
の出現については、全く
予断を許さない状況で
す。呉竹会の会員の皆様
方は患者さんの来院数が
回復せず、院の存続が危
ぶまれるとの声を全国か
ら聞いており、非常に心
苦しく思っております。
世界に目を向けると、
昨年の二月に始まった口

シアによるウクライナ侵
攻、北朝鮮の度重なるミ
サイル発射、中国と台湾
の問題、中国とアメリカ
の経済戦争、世界の食糧
事情の逼迫により各国が
内向きになり、国家間の
分断及び貧富の差による
分断が世界中で発生して
おります。日本の安全保
障についても、考え直さ
なければならぬ事態に
なっております。また、
ロシアのウクライナ侵攻
に関連して、エネルギー
問題・食糧問題が世界に

り、住み慣れた地域の中
で行う高齢者の総合的な
介護予防について。今後
は高齢化に伴い全国的に
広がっていくことでしょ
う。また、我々柔道整復
師・鍼灸師も積極的に参
加することになると思わ
れます。
おわりに、呉竹会の皆
様、お一人お一人にとつ
て、実り多き素晴らしい
一年となりますよう心よ
りお祈り申し上げます。

このたび齊藤秀樹校長
の後を受け継ぎ、四月一
日付で新横浜にある姉妹
校、呉竹鍼灸柔整専門学
校から異動してまいりま
した。諸先生、諸先輩方
が築き上げた九十七年の
歴史と伝統の重さに身の
引き締まる思いです。ま
た、本校の運営ならびに
教育活動にご支援をいた
だいております呉竹会の
先生方には深く御礼申し
上げます。

甚だ微力ではございま
すが、本校発展の一助と
なべく専心努力する所
存です。より一層のご指
導ご鞭撻を賜りたくお願
い申し上げます。
令和二年三月十一日に
WHOが新型コロナウイルス
感染症のパンデミック
を宣言して以来、三回
目の春を迎えました。コ
ロナ禍は未だ収束してお
りませんが、本校でも昨
年から一定の感染対策を
しながら、教育活動や学
校行事などコロナ禍前の
日常に戻す取り組みを実
施しております。本年度
はその取り組みを続けな
がら、来春の新校舎完成
に向けて準備を進めたい
と考えております。

事務局では、学生募集
に関連する諸活動の強
化、情報管理システムの
構築、職員の能力向上を
目的とした研修への参加
などが検討されていま
す。
ご存知のように、令和
八年には学園創立百周年
を迎えます。現在、創立
百周年記念事業として
様々なプロジェクトが検
討されております。
本校でも建学の精神を
継承するとともに、時代
の変化に応じた教育に注
力してまいります。呉竹
会の先生方には引き続き
本校の教育にご理解、ご
協力を賜りますようお願い
申し上げます。



異動にあたり

呉竹医療専門学校 校長 齊藤 秀樹

平成二十六年四月一日
に東京医療専門学校の前
長に就任して以来、九年
間、四谷校舎と代々木校
舎を行き来しながら職務
に励んでまいりました。
令和五年四月一日より大
宮の呉竹医療専門学校へ
異動し、校長の任を受け
ることとなりました。
私の医療人としての歩
みは、呉竹学園で始まり、
呉竹学園とともにありま
す。
私は昭和五十三年、東

京医療専門学校の前身で
ある東京鍼灸柔整専門学
校に入学しました。あん
摩マッサージ指圧師、は
り師、きゅう師の資格を
取得し、昭和五十六年四
月より教務助手として本
校に入職しました。職員
として勤務しつつ鍼灸
マッサージ教員養成科に
通い、第一期生として卒
業したあとすぐに鍼灸科
の教壇に立ちました。
鍼灸科の教員を務めな
がら、次は夜間の柔道整

復科で学び、柔道整復師
と柔道整復師専科教員の
資格を取得しました。呉
竹学園の三科で学び、教
育現場では実技を含むほ
とんどの科目、とくに解
剖学を中心に教鞭を執り
ました。東京医療専門学
校の校長となつてから
は、学生さんとの接点を
保ちたいという思いから
「解剖学モーニングセミ
ナー」を実施しました。
教員時代の若く未熟な
私に対して、臨床の技術

や授業法を惜しみなくご
教示くださり、成長させ
てくださった恩師の方
々、ともに呉竹ブラン
ドを背負い、助け合いな
がら切磋琢磨してきた仕
事仲間、この場を借り
て深く感謝いたします。
多くの卒業生を輩出し
てきた呉竹学園。私も多
くの卒業生を見送しまし
た。卒業生との付き合い
は今でも続いています。
このご縁は何にも代えが
たい宝であり、生涯大切
にしていきたいです。
そして呉竹学園の理事
長には大変お世話になり
ました。昭和大学でのお
灸の基礎研究を許してく

ださった坂本浩二先生。
東洋療法学校協会での活
動を通して他校の教員と
の交流を図る機会を与え
てくださった坂本盛子先
生。呉竹学園をすみずみ
まで知るよう姉妹校への
出校をご指示いただいた
現理事長の坂本歩先生。
貴重な経験を積ませてい
ただき、今の私がありま
す。
さて、東京医療専門学
校は現在、四谷に新本部
校舎を建設中です。呉竹
学園は校舎の増築を重
ねて学生さんに快適な学
習環境を提供してしまし
たが、私の知るかぎり東
京医療専門学校史上最大

規模である新校舎が落成
するのは令和六年三月で
す。在籍する教職員の
方々、在校生は、伝統校
でありながら真新しい校
舎で教えることになり
ました。存分に楽しみ
てくださいます。そして
各々が責務を果たし、東
京医療専門学校がこれま
で以上に活気に満ち溢れ
る学び舎になることを祈
ります。

末筆となりましたが、
大宮校に異動しても呉竹
学園の一員として、創立
百年の先もますます発展
する学園を支えてまいり
ます。
鍼灸マッサージ科・鍼
灸科では、在校生を対象
とした外部臨床実習、ゼ
ミや同好会の充実、卒業

生を対象とした卒業研修
講座や鍼灸科附属施設所
での新しい研修制度など
も検討されています。
柔道整復科では、学修
支援の一環として学習ア
プリの活用、補助教材の
充実、医療連携が図れる
ような臨床能力の習得を
目指すゼミ活動が検討さ
れています。
鍼灸マッサージ教員養
成科では、高度な臨床能
力を獲得できるような講
座や実習の充実、ティ
ーチング・アシスタント制
度の充実などが検討され
ています。
事務局では、学生募集
に関連する諸活動の強
化、情報管理システムの
構築、職員の能力向上を
目的とした研修への参加
などが検討されていま
す。



スーパートレーナーコース スキル体験会を実施



令和四年八月二十九日、東京医療専門学校四谷本部校舎五号館でスーパートレーナーコース受講生限定のスキル体験会が実施されました。治療院を運営する優良企業六社を招き、受講生はグループごとに各企業のブリスをまわってその治療技術を体験する、という特別なプログラムです。各企業は高校や大学のスポーツクラブやヘッドトレーナーの派遣実績もあり、この日の体験会ではスポーツ現場で実際に活用されている施術の極意

が次々と披露されました。

たとえば、ミリ単位で手指を移動させて頸部の小さな硬結を確実にとらえる方法。あるいは、筋への施術圧の深さを紙一枚変化させてどんな体感が得られるか。鍼の技術においては三焦経への刺鍼で巻き肩にアプローチする、などなど。

スーパートレーナーコースは、元々でしこJAPANキャプテンの澤穂希選手のコンディショニングトレーナーとしても活躍した本校卒業生の山田晃広先生（株式会社The Stadium代表取締役）がコース長を務めています。スキル体験会の前に行われた山田先生と本校教員の船水隆広先生の対談では、山田先生がトレーナーになった経緯を語ったあと、就職先となる企業の選び方についてアドバイスがありました。対談では、同年八月初旬に開催された和倉ユースサッカー大会でのスーパートレーナーコースのインターン研修についても話が及びました。

研修に帯同した山田先生は、研修生に向けられた高校生アスリートのシビアな眼を例にとり、現場での体験が成長につながることを伝えました。「コツコツと地道に、正しい努力をすること。楽しくやること。選手から『ありがとう』といわれて楽しくないはずがない」

トップアスリートの信頼を得て長年帯同してきた山田先生の言葉に、参加者の多くが励まされた様子でした。

女性領域特別講座 開催報告 女性のウェルビーイング特別講座

本校では令和三年度より鍼灸やマッサージにおける多様な貢献を学ぶ一環として三年生を対象に（任意受講、有料講座）「女性のウェルビーイング特別講座」を開催しています。

本講座では、医療者の専門領域の学びとして専門医による医療基礎講座を三領域六講座、鍼灸師・あん摩マッサージ指圧師としての臨床技術の学びである臨床基礎講座六講座にて構成しています。

医療基礎講座では、講師として豊富な知見と臨床経験をお持ちの専門医をお招きしています。①婦人科学の基礎（東京大学医学部付属病院 女性診療科・産科 木下紗林子先生）では、奥行きをもった婦人科学の生理基礎を丁寧にご教授いただき、また、医療者が知るべき婦人科症状や疾患について重要な点をしっかりと学びました。参加した学生は、鍼灸師・あん摩マッサージ指圧師として女性に関わる上で非常に重要な学びを得たのではないかと



思います。

②皮膚科学の基礎（医療法人社団研美会 青山研美会クリニック理事長 阿部浩一郎先生）では、正規の授業内容から一歩踏み込んで皮膚の構造や機能、更にはさまざまな皮膚疾患を学びました。健康美は男女を問わず関心が高いところであり、医療における基礎を学ぶことにより、根拠を持つた貢献につながるものと思います。

③女性のための漢方入門（日本東洋医学会会長、医療法人社団ひのき会 証クリニックグループ・総院長 伊藤隆先生、東京女子医科大学・東洋医学研究所所長、教授



木村容子先生）においては、女性に多い病証の基礎、その上で用いられることの多い漢方処方についてご解説をいただきました。学生は、外治と内治、両面から患者さんに寄り添う視点を今回のご講義で得たものと思います。

臨床基礎講座では、現場の第一線で貢献される鍼灸師・あん摩マッサージ指圧師より、臨床における重要な視点、技術を学ぶ機会となりました。



①徐大兼先生（アキユ

鍼灸・マッサージは多岐に渡る領域での役割が期待できます。その際に、知るべき医学基礎知識を身につけ、臨床で向き合っている先人に学ぶことにより、より専門性の高い領域への貢献につながるかと考えます。本校では今後も多様な領域への貢献に関する知識や情報を学生や卒業生へ提供してまいります。（鍼灸科鍼灸マッサージ科 専任教員 藤田）

刺入深度が浅い部位へ

7mm

ELIPEAS

管理医療機器セリニン製（医療用）

1 鍼体7mmの短さ

2 鍼柄の軽量化 (約0.03g) 【最大】

3 シリコンフリー

4 4本集合包装

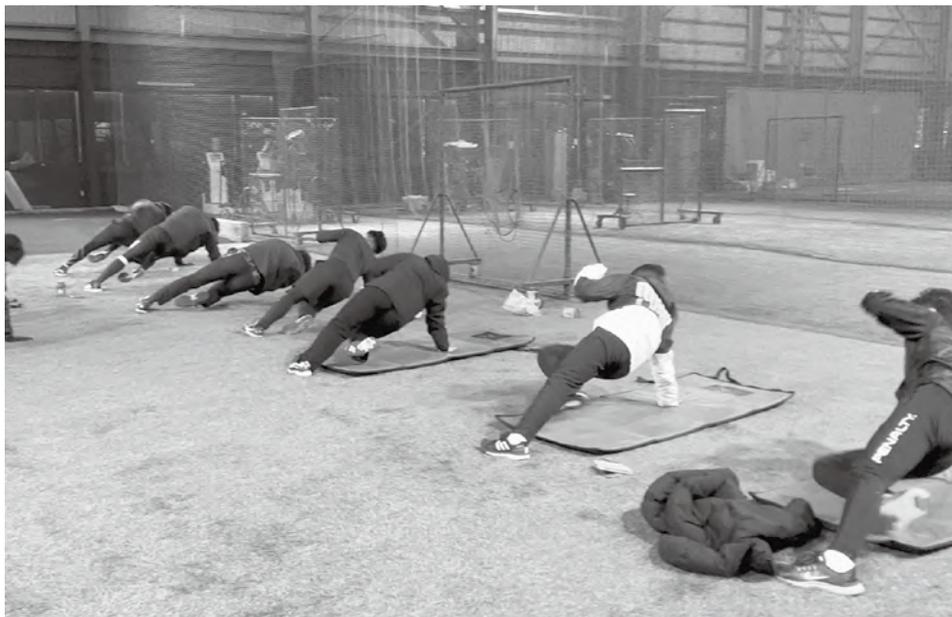
5 6種類の太さ

0.10	0.12	0.14
0.16	0.18	0.20

サンプル請求・開封動画はこちら

ご使用に際しては、電子本文をよくお読みください。添付文書を必ずお読みください。

鍼灸スポーツインターン実施報告



鍼灸科・鍼灸マッサージ科は令和四年度、鍼灸スポーツコンディショニングケアの実施しました。先ず、十月上旬に山梨県の小淵沢総合スポーツセンター内にある鍼灸接骨院で行い、本校にも長年ご尽力いただいております深澤栄一先生を中心に、複数の山梨県鍼灸師会の先生方からご指導いただきました。球技系の部活で全国大会に出場するほどの実力を兼ね備えた高校生が来所し、先生の鍼灸施術方法やテーピング処置など実際の

の施術を通して学ぶことができました。また、十一月下旬には社会人硬式野球部にて実施し、鍼灸施術の補助を含めた学びだけでなく、選手と一緒に下半身強化のトレーニングにも参加し、筋肉への刺激の入れ方なども体験させていただきました。



獲得、同時に課題も見えたようで、「これからの学生生活にも繋げていきたい」と、感想がありました。

各関係者の皆様、ご協力いただき誠にありがとうございました。
(専任教員 飯田 双海)

超音波画像観察装置勉強会



令和四年度から超音波画像観察装置（以下、超音波）の勉強会を始めました。超音波を学生に教えるにあたり、指導する教員が超音波を扱えなければならぬ。ということから数年前から臨床教育センターが主となり、柔道整復科の教員に対して超音波の講義を行い、技能検定（肋骨・足関節果部・肩腱板・大腿四頭筋・下腿三頭筋・アキレス腱+

超音波を観察する装置（以下、超音波）の勉強会を始めました。



この組織が描出されているのかなど、試行錯誤を繰り返す姿が多くみられました。

肩・肘・手・膝・足関節の描出。これらは整形外科などで超音波が重宝されている損傷などから作成）を設定し、超音波を扱えるという技術的担保のために働きかけを行っていただきました。勉強会はこの技能検定に合格した教員五人が交代制で講師を務め、技能検定と同一の部位の描出ができるようになることを学生の到達目標とし、十一月から全九回で行いました。

令和四年度、本校鍼灸科・鍼灸マッサージ科学生を対象に（任意受講、無料講座）、租税教室を開催しました。本教室では講座内容を「これから就業を経験する若い学生向け」「近い将来開業を視野に入れている社会人学生向け」の二つに大きく分けて構成し、四谷税務署・渋谷税務署の職員の方にご講義をいただきました。

租税教室 開催報告

若い学生向けの講座では、正しい税金の基礎、就業にあたっての知

るべき税の仕組みや役割を学び、社会人としての基礎力を身につけることにつながったものと考えます。また、社会人学生向けの講座では、控除などの活用による税の減免や、近年新たに始まる国の施策であるインボイス制度などについて解説をいただきました。



ました。終盤にはそれらもスムーズになり、技能検定に向けて研鑽を積み重ねられました。超音波は整形外科や接骨院で損傷の判断として使用されています。学生には超音波を扱える状態で卒業してほしい。その

ための第一歩としてこの勉強会を始めさせていたいただきました。今後とも勉強会を続けていき、学生に知識や技術などを伝えていきたいと思っております。
(柔道整復科 専任教員 加藤)

令和四年度東京医療専門学校 卒業式を挙行

令和4年度 東京医療専門学校 卒業式



令和五年三月十六日、有楽町朝日ホールにて、令和四年度東京医療専門学校卒業式が執り行われました。卒業生は新型コロナウイルス感染症が世界的に拡大した令和二年度に入学しました。令和二年四月七日に政府が緊急事態宣言を発出し、学校の行事も自粛せざるを得ない状況でした。入学式や体育大会、文化祭の中止、対面授業や学外臨床実習、解剖見学も通常のように受けられないなか、勉学に励み、卒業生はこの日を迎えました。保護者の参列は残念ながらありませんでしたが、来賓を招き、天候にも恵まれ晴れやかな挙式となりました。

令和四年度の卒業生は教員養成科二十四名、鍼灸マッサージ科四十五名、鍼灸科四十五名、柔道整復科三十五名の計一四九名。担任教員による卒業生一人ひとりの呼名のもと、各科の卒業生代表が登壇し、卒業証書が授与されました。校長式辞では齊藤秀樹校長が、「医療は国民のためである。国民の多様化するニーズ、医療制度の改革を把握し、それに対応する行動をとらなければいけない」と述べ、業界団体に加入することで地域限定の情報や医療制度に関する情報も得られることを紹介しま

コロナ大流行で始まった学生生活 困難乗り越え卒業



来賓の祝辞では日本鍼灸師会の要信義会長、全日本鍼灸マッサージ師会の石倉克彦会長代理、日本柔道整復師会の浜口高史会長代理が壇上に立ち、コロナ禍の困難を乗り越えた卒業生を労いつつ「今後の活躍に期待を寄せている」と語りました。呉竹会の牛込信喜会長からは「誠心誠意をもって患者さんと接すること」「ドクターとのコミュニケーション」「災害救護への参加」の三つの言葉が贈られました。続いて学園賞、呉竹医学奨励賞、団体褒章の授与が行われました。送辞は在校生を代表して高木信さん、答辞は卒業生を代表して宮田汰一さんが務めました。宮田さんは「コロナ禍での学びは大変でしたが、臨床の『臨』は臨機応変の『臨』であ

りました。令和四年度の卒業生は教員養成科二十四名、鍼灸マッサージ科四十五名、鍼灸科四十五名、柔道整復科三十五名の計一四九名。担任教員による卒業生一人ひとりの呼名のもと、各科の卒業生代表が登壇し、卒業証書が授与されました。校長式辞では齊藤秀樹校長が、「医療は国民のためである。国民の多様化するニーズ、医療制度の改革を把握し、それに対応する行動をとらなければいけない」と述べ、業界団体に加入することで地域限定の情報や医療制度に関する情報も得られることを紹介しま

るように、これから先、想定外のこと遭遇したとしても柔軟に、臨機応変に対応したい」と述べました。なお、令和四年度の学園賞は松野絵未さん、棚橋直樹さん、松葉勝利さん、小山楓柚子さんが受賞しました。

五十歳の時、キャリアチェンジの一步を踏み出しました。前職は航空整備士です。ヘリコプターの整備の他、消防防災ヘリコプターやドクターヘリの運航補助業務をしていました。仕事で経験したこと、家族の状況の変化、今後の就労環境の変化を考え、キャリアチェンジを決断しました。自分が成長し年齢を重ねていく中で、健康の大切さを感じました。東洋医学に興味があり、早期の治療、治療より予防、予防より健康づくりと思い、鍼灸師を志しました。鍼灸師が国家資格であることも選んだ大きな要因です。

最後に、一緒に学んでくれたクラスの皆さんと学びの継続を支えてくれた先生方、学校職員の方々に深く感謝いたします。

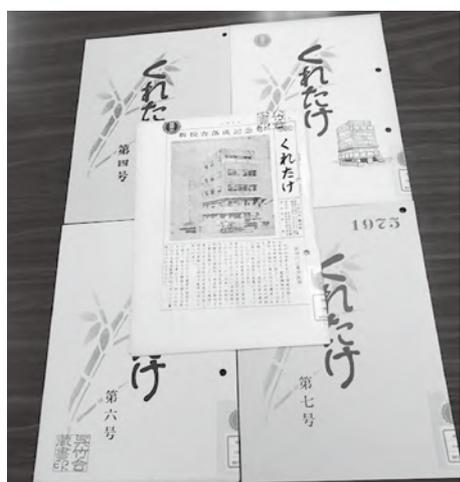


卒業生と石橋賢一

令和4年度 鍼灸科夜間特修コース卒業 石橋 賢一

図書室からお願いとお知らせ

【くれたけ2号・3号を探しています】
くれたけ2号（昭和45年発行）・くれたけ3号（昭和46年発行）をお持ちの先生方がいらっしゃいましたら、どうか連絡をお願いいたします。在学中か教員、学園関係者でないと入手することができなかった貴重な史料です。コピーさせていただいて、返却させていただきます。検索にご協力お願いいたします。



【卒業生の著書コーナーについて】
前号でご案内しましたところ、早速ご寄贈いただきました。氏名・卒業科・年度・治療院や研究内容PR等の開示が可能である卒業生の皆さんの御著書を写真のように図書室の書棚に展示させていただきます。



【図書室開室について】
現在、月・火・木曜日の13時～17時に図書室を開室しております。開室日はホームページの「卒業生へのお知らせ」で案内しております。学内ではマスク着用での利用をお願いしておりますので、係の指示に従ってご利用ください。皆様のご利用お待ちしております。

記事を掲載中



リンパ浮腫の 治療家として 活躍する

リンパ浮腫とは

日本の場合、癌治療に伴うリンパ節郭清や放射線治療、化学療法の後遺症として現れる症状のひとつです。主な症状は手足の浮腫。重度の浮腫になると日常生活にも支障が出ます。蜂窩織炎や丹毒等の炎症症状を繰り返すこともあります。完治の難しい症状で、治療は継続的に行われます。

リンパ浮腫は治療できる

完治の難しいリンパ浮腫ですが、適切な治療により症状を改善することができます。しかしその治療ができるセラピストが不足しています。治療方法は圧迫療法、運動療法、手動的リンパドレナージ、スキンケア、生活指導などを組み合わせて行われます。すべての治療法について学び、理解し、実践できるセラピストが求められています。

講習会の様子を
ブログで公開中
こちらから
どうぞ!!
↓↓



● 経験とエビデンスを基にした講習

ベテル南新宿診療所が培ってきた経験と、東京医療専門学校にて研究してきたエビデンスを基に講習内容を構築しています。(研究内容はリンパ学会、リンパ浮腫治療学会などで発表) リンパ浮腫療法士(LT)の認定試験対策にも注力しています。



● 働きながら通える週末開催

講習は土日開催がほとんど。仕事や学校になるべく支障のない時間を設定いたしました。(土日1~2回/月 開催予定)
感染状況によっては座学はウェブ配信も併用し、通学の負担が少なくなるようにいたします。



● 第一線で活躍中の講師陣

実技講師は全員ベテル南新宿診療所にて治療経験豊富なセラピストです。治療の基礎を少人数で丁寧に指導いたします。
圧力測定できる機器を使い、圧迫療法において、習得が難しい力の加減を可視化してわかりやすく工夫しています。



●●【リンパ浮腫治療講習会 募集概要】●●

A:リンパ浮腫治療・実技コース	
講習期間	2023年6月3日(土)~7月22日(土) (約2ヶ月間 / 土曜、日曜の終日開催を月2回程度予定 / クリニック研修6時間以上は平日開催)
募集期間	申込受付 2023年4月4日(火)~ 5月16日(火)
受講資格	日本国内における医師、正看護師、理学療法士、作業療法士、あん摩マッサージ指圧師、柔道整復師、はり師、きゅう師のいずれかの国家資格を有している方
申し込みフォーム	以下のリンク先もしくは右のQRコードからお申込みいただけます。 https://forms.office.com/r/h59f0QaVSS
講座概要	実習形式:67時間(臨床実習1日含む)
受講費用	一般:税込308,000円 呉竹関係:税込253,000円
会場	講習および実習:東京医療専門学校代々木校舎 所在地東京都渋谷区代々木1-55 学園ビル 臨床実習:ベテル南新宿診療所 所在地東京都渋谷区代々木2-6-8 中島第1ビル
募集定員	各コース合わせて16名程度
備考	新型コロナの感染状況などで、やむを得ず開催の時期や期間を変更する場合がございます。受講者およびその関係者の皆様の安全を第一に考え進めていきますので、ご理解のほどどうぞよろしくお願いいたします。

修了生さんからのコメント

平成29年大阪開催東京医療専門学校主催 A:リンパ浮腫治療・実技コースへ参加しました。実技コースは67時間もあり仕事をしながら続けるのはキツかったのですが、講義も楽しく、毎回励まされながら通うことができました。良心的な講習費用なのに、講師の先生方が講習生一人一人に時間をかけて習得まで向き合ってくれたのが一番良かったです。私自身実技は全く経験がなかったのですが、バンデージの基礎から力加減など細かな部分まで丁寧に教えていただきました。少人数制で手取り足取り出来るまで教えていただいたおかげで、修了試験は参加者全員が合格できました。感謝しております。今後受講を検討されている方々に自信を持ってオススメします。



※リンパ浮腫療法士の資格取得には135 時限(100 時間)以上のカリキュラムの習得後5 症例を経験し、「日本リンパ浮腫治療学会」が行う認定試験に合格する必要があります。詳しくは「日本リンパ浮腫治療学会認定リンパ浮腫療法士」のホームページをご参照ください。2019年2月現在 <http://www.jclt.jp/>

講習会の最新情報は
Facebookからどうぞ⇒



資料の請求・お問い合わせ

ベテル南新宿診療所 ☎03-5333-8482
mail: lt_info@bethel-shinryosho.jp

よい治療は よい鍼で

はりの専門メーカー【日本製鍼灸鍼】

毎月お得な”割引キャンペーン”を
実施中!!

詳しくはホームページをご覧ください。

<https://www.needlemaeda.com>



ご注文フリーダイヤル
0120-141-828



鍼灸鍼、ディスポ鍼、鍼灸用具の製造販売

株式会社 前田豊吉商店

〒167-0052 東京都杉並区南荻窪 1-22-15

電話 03-3332-7634 FAX 03-3332-8117

メールアドレス harimaeda@pop01.odn.ne.jp

SALLI® サリー マルチアジャスター
Salli MultiAdjuster

新しいレベルの人間工学的な治療姿勢



背中の痛みはもうありません。

姿勢を改善する画期的なサドル型チェア。

●2つに分かれた分割シートは隙間調整が可能です。●医療機関をはじめ、あらゆる作業現場で愛用されている、サリーチェアの一番人気モデルです。

メディマン総合カタログ Vol.12 発刊 ご請求ください

新時代・新医療へのパートナー
タカチホメディカル株式会社

〒182-0036 東京都調布市飛田給1-45-4 TEL:042-498-1911 FAX:042-480-6361
<https://www.takachihomedical.co.jp/> E-mail: medimann@takachihomedical.co.jp

求人サイト 医道の日本 Jobサーチ

鍼灸師・あま指師・柔道整復師に
特化した求人サイト「Jobサーチ」

- 多数の国家資格者が会員登録
- 資格名での求人Web検索上位表示
- 追加費用のかからない掲載料金型
- 最短で約1営業日で掲載スタート
- お好みの専門分野の求人特集に掲載



株式会社 医道の日本社
〒237-0068 神奈川県横須賀市追浜本町1-105
TEL.046-865-2161 FAX.046-865-2707

<https://www.ido-jobsearch.com/>



第55回呉竹会総会・講演会の開催について

5/28 (日) 14:30 ~ (14:00より受付)



〈総会〉
14:30~15:00

【内容】 令和4年度事業報告・決算報告、及び令和5年度事業案・予算案、規約の改正について、役員改選について



〈講演会〉
15:00~16:00

【講師】 大庭大業 (おおば・ともなり) 先生
【経歴】 昭和53年生まれ。福岡県北九州市出身。第69代横綱白鵬元専属トレーナー(平成24年11月~令和元年9月)。治療家、スポーツトレーナー、柔道整復師、鍼灸師。スポーツトレーナー歴は20年を超え、プロゴルフ選手、プロ野球選手や格闘家など、さまざまなトップアスリートのサポート実績もある。東京と北九州に治療院を経営。



卒業生の集い
~同業種交流会~
17:00~19:00

【内容】 年齢を隔てず、同じ東京医療専門学校の卒業生として交流を深めてみませんか?
情報交換や人脈形成の場としても、是非多くの方のご参加をお待ちしています。
※会費制 (3,000円/人) となります。
※詳細につきましては、学校ホームページにてお知らせいたします。



上記のいずれも事前申し込みが必要となります (いずれかの1つのみの参加も可)。
左記QRコードより必要事項記載の上、お申込み下さい。
また、本会への参加資格は呉竹会員及び本校 在校生に限ります。



今回のテーマは「肩関節」。教育講演では「肩関節疾患の鑑別と病態」―「機能まで診る」ことの重要性とその実際」と題して鈴木昌先生(浅草病院整形外科・肩肘関節部門)にご講演いただきました。鈴木先生は肩関節疾患に関する最新情報を盛り込みながら、鑑別につながる「視る、聴く、触れる」の役割を解説。とくに「検査項目で最も多い『触れること』は非常に大事」と述べました。また、肩関節脱臼の再発率と予後に関する数値などを例に、疾患に関連する情報の受け取り方、解釈の仕方にも注意を促しました。さらに、患者さんの重心移動に着目することや、日常生活で実践しやすいセルフチェック、トレーニングについても触れました。たとえば、高齢者の立ち上がり訓練として大腿四頭筋を鍛えるケースがありますが、鈴木先生は「円背があれば上半身の重心が変わる。支持基底面に乗るよう誘導してから立ち上げるようにしたほうがいい。筋力や可動域だけでなく、重心がどう動くかをセラピストには考えてほしい」と要

第33回呉竹医学学会学術大会 「肩関節」をテーマに 3年ぶりの対面開催

題して鈴木昌先生(浅草病院整形外科・肩肘関節部門)にご講演いただきました。鈴木先生は肩関節疾患に関する最新情報を盛り込みながら、鑑別につながる「視る、聴く、触れる」の役割を解説。とくに「検査項目で最も多い『触れること』は非常に大事」と述べました。また、肩関節脱臼の再発率と予後に関する数値などを例に、疾患に関連する情報の受け取り方、解釈の仕方にも注意を促しました。さらに、患者さんの重心移動に着目することや、日常生活で実践しやすいセルフチェック、トレーニングについても触れました。たとえば、高齢者の立ち上がり訓練として大腿四頭筋を鍛えるケースがありますが、鈴木先生は「円背があれば上半身の重心が変わる。支持基底面に乗るよう誘導してから立ち上げるようにしたほうがいい。筋力や可動域だけでなく、重心がどう動くかをセラピストには考えてほしい」と要

令和四年十月八日、第三十三回呉竹医学学会学術大会が開催されました。新型コロナウイルス感染症拡大の影響により令和二年度は中止、令和三年度はオンラインでの開催でしたが、令和四年度は呉竹学園三校の在校生や卒業生が三年ぶりに呉竹医療専門学校(大宮校)に集い、対面が叶いました。
今回のテーマは「肩関節」。教育講演では「肩関節疾患の鑑別と病態」―「機能まで診る」ことの重要性とその実際」と題して鈴木昌先生(浅草病院整形外科・肩肘関節部門)にご講演いただきました。鈴木先生は肩関節疾患に関する最新情報を盛り込みながら、鑑別につながる「視る、聴く、触れる」の役割を解説。とくに「検査項目で最も多い『触れること』は非常に大事」と述べました。また、肩関節脱臼の再発率と予後に関する数値などを例に、疾患に関連する情報の受け取り方、解釈の仕方にも注意を促しました。さらに、患者さんの重心移動に着目することや、日常生活で実践しやすいセルフチェック、トレーニングについても触れました。たとえば、高齢者の立ち上がり訓練として大腿四頭筋を鍛えるケースがありますが、鈴木先生は「円背があれば上半身の重心が変わる。支持基底面に乗るよう誘導してから立ち上げるようにしたほうがいい。筋力や可動域だけでなく、重心がどう動くかをセラピストには考えてほしい」と要

望しました。
実技セッションでは医用画像、複合的治療法、鍼治療、理学療法、トレーニングを用いた肩関節へのアプローチが紹介されました。「肩部の医用画像―従来の医用画像と超音波撮像装置の可能性―」の川口央修先生(呉竹学園臨床教育研究センター)、「肩関節に対する治療法―物療、手技、エクササイズ―」の複合的治療法―の中井啓太先生(中井スポーツ整骨院長)、「肩関節疾患―障害における鍼治療の実際―肩関節周囲炎を中心に―」の水出靖先生(東京有明医療大学保健医療学部鍼灸学科教授)、「肩関節に対する評価と理学療法」の鈴木仁人先生(横浜市スポーツ医学センター診療部部長)がそれぞれ登壇しました。
在校生による分科会、教員による一般口演、研修生による症例報告では、各々が取り組んだ研究の成果が発表されました。



支部活動報告

東京支部

長引くコロナ禍でしたが少し緩んだのか新年会等、会合もようやく開かれるようになりました。皆様も元気に活躍のごことと推察いたします。

昨秋の東京支部理事会において、今年度の勉強会を始め行事予定を話し合いました。その時点のコロナの状況では、もう少し様子を見ようとの判断で、今春の東京支部の勉強会は中止といたします。

東京支部の勉強会は毎回、満員になり締切を早めることもありましたが、今後は会場のキャパシティのことも配慮して、また、皆様がどのような講習会を要望されているかも調査して、秋の勉強会を再開いたします。勉強会のお知らせは秋の「くれたけだより」とLINEやFaceBookにて配信いたします。このような広報や伝達方法でなにか良い方法はないでしょうか？皆様の中で良い方法がありましたらご一報ください。

東京支部も新役員を迎え、これからの業界はどう進むべきかを考え、治療法の実技セミナーはじめ、経営セミナーや要望があれば税金関係セミナーも視野に入れます。

これらの勉強会は設立時の初心に立ち返り、会員の研究発表の場として、また、皆様のご要望に応じてスペシャリストをお招きして充実した勉強会にいたしますので、



これからも一層のご支援ご協力をお願いいたします。

過日質問がありました年会費等の件ですが、東京支部の会員として年会費の徴収を現在は行なっておりません。東京支部独自の会報を制作して送付していたときは送料だけでも4,000名分と大分わかり徴収していましたが、現在は会報制作を行なっていませんので無料です。もともとは東京医療専門学校卒業生として終身会費は納入済みです。例えば、東京支部だけで何かの通知を定期的に行なうので、通信費を徴収するとかであれば、賛同者だけの会費徴収があるかも知れません。勉強会費も無料にしたいところではありますが、講師費用を始め、経費がかかりますので実費で行ないます。

東京医療専門学校卒業生で東京都在住の方はすべて東京支部会員です。勉強会費を別として年会費の徴収はいたしません。

会員の方で東京支部の役員となって、特にパソコン関係でご協力いただける方、治療法とかを研究し発表したい方、ご質問やおこなって欲しいイベントや勉強会のことなど、なんでも遠慮無くご連絡ください。よろしくお願いたします。

(金谷 義孝)



群馬支部

11月27日に生涯学習講習会を開催しました。

第一講演・第二講演と分け、第一講演ではマインド(心)、フィジカル(身体)のバランス調整として、健康運動指導士の資格を持つ園城明子先生に実演を交えて講義いただきました。第二講演では、元横浜ベ

イスターズの投手で、引退後は西武ライオンズの打撃投手を務めた経歴をもつ、柔道整復師の西澤洋介先生にご登壇いただきました。講習会には呉竹会員の多くが参加し、実りのある会となりました。

(牛込 信喜)

支部活動に参加希望の方は下記担当者までご連絡ください。
※本校の卒業生の皆様はお住まいの都県の支部会員となります。

支部名	担当者	連絡先	
		TEL	メール
東京支部	金谷 義孝	03-3533-8282	k.iaa@ac.auone-net.jp
千葉支部	市原 明彦	043-489-6663	
神奈川支部	各務 一英	046-251-4474	k-kagami.115@i.softbank.jp
埼玉支部	大久保 秀夫	0489-42-0433	
群馬支部	牛込 信喜	027-251-5382	
栃木支部	塚原 剛	0285-53-3335	t-in@sky.ucatu.ne.jp
茨城支部	倉持 栄一	029-887-6212	ael.k.eiichi@gmail.com
長野支部	今村 頌平	0263-25-9581	imamura89nagano@gmail.com
山梨支部	手塚 善雄	0552-85-5588	yah440chan@yahoo.co.jp
静岡支部	増川 裕一	055-928-9751	

栃木支部

とちぎ呉竹会の塚原です。

同窓の皆様、いかがお過ごしでしょうか？新型コロナウイルスのパンデミックから早いもので3年が過ぎましたが、皆さんの施術所あるいはお仕事場のご様子はどうでしょうか？一日も早い『元通りの生活』が実現することを願っております。

閑話休題

先日、私の所属する公益社団法人で『超音波観察装置』を9台導入しました。私自身は30年以上前から毎日の施術に観察装置を取り入れ、微細な骨傷や靭帯・筋・腱の状況観察に活用してきましたが、安全で患者さんへの負担が少なく、容易に患部の『今』を確認できるこの装置の威力を改めてアピールしたいと思います。

柔道整復師が健康保険で療養費の請求ができるのは『外傷性が明らかな骨折・脱臼・打撲・捻挫・挫傷』とされています。

大きな骨折や脱臼などは患者さんにも一目瞭然として私たちの判断を受け入れていただけますが、靭帯や筋・腱の損傷となると痛みや腫れの実感はあるても『エビデンス』まで理解していただくのは難しく感じることがあります。そんな時に活用できるのが『超音波観察装置』ですね！患部を撮像し、健側や正常な組織と比較して説明を行うことで、外力などで損傷した内部の状況を理解していただくことが容易になりま

す。また、このような装置を活用して鑑別を行うことで施術者への信頼や評価も高まるのではないのでしょうか？当院にいらっしゃる患者さんの中には「病院でレントゲンは撮ったけれど、靭帯の様子が知りたい」などの理由で超音波観察を希望される方も多くいらっしゃいます。健康保険制度の中で外傷を正しく判断していくための『患者さん説得ツール』としても評価できるものではないでしょうか。

…と、いうことで。

栃木県では令和5年度から、当「とちぎ呉竹会」が主催して『超音波観察装置』の様々な活用方法や画像鑑別のコツなど、毎日の施術に活用できる勉強会を開催していく予定です。日程などは栃木県柔道整復師会様に協力いただき、公益社団法人のホームページなどを通じてお知らせする予定でありますし、私（塚原）あてにメールでお問い合わせいただければ都度日程をお知らせいたしますので、ご興味がありましたらばご連絡ください。公益社団法人の会員以外の方でも大歓迎ですので、ともに研修をしていきましょう!!

今回の呉竹だより@栃木支部は勉強会のPRでした!!アドレスは「t-in@sky.ucatu.ne.jp」件名には「勉強会日程問い合わせ」を使用してください。(塚原 剛)

長野支部 長野県支部総会開催のお知らせ

【日 時】令和5年7月9日(日)

【会 場】ホテルモンターニュ松本

(住所:長野県松本市中上3-2)

※松本駅アルプス口より徒歩1分

【対象者】呉竹学園(東京医療専門学校 呉竹鍼灸柔整専門学校 呉竹医療専門学校)卒業生

【スケジュール】

12:30 受付開始

13:00~14:00 総会

14:00~15:25 講演会(無料)

15:40~17:40 懇親会

(会費:4,000円)

※講演会のみご参加の方は、14:00までにご来場の上、ロビーにてお待ちください。

〈講演会 詳細〉

講演会 プロアスリートに触れ続けて得た手法 ~手技療法を中心に実技披露~

講 師 有賀大祐先生

東洋リハビリ はり灸・マッサージ治療院代表 長野県鍼灸師会 副会長
(卒歴)長野県立伊那北高等学校、明治大学法学部、東京医療専門学校(2001年本科卒)

父 満氏(1982年本科卒)と共同経営。痛みと不調のメカニズムを探求し、日常生活の主訴をはじめ、スポーツでは五輪金メダリストの小平奈緒さんから小学生の児童クラブと幅広く痛みやコンデ

ィショニングに応じている。座右の銘は「おかげさま」「無知の知」

【申込方法】

WEBでのお申込 下記QRコードよりお申込み下さい。

FAXでのお申込 下記①~⑧の内容を記載の上、0263-25-9520 までお送りください。

①お名前②ご住所③お電話番号④治療院名⑤卒業学校名・卒業学科・卒業年度⑥総会 出席/欠席 ⑦講演会 出席/欠席 ⑧懇親会 出席/欠席

【申込期限】令和5年6月30日(金)

欠席をされる場合も同窓会名簿整備のため、ご連絡をいただけますと幸甚に存じます。

呉竹会長長野県支部 事務局 西沢成章
お問い合わせ 事務局代行 今村頌平
0263-25-9581
imamura89nagano@gmail.com
申込URL QRコード



活動を実施できなかった支部につきましては、未掲載としております。

年間スケジュール

4月

●入学式

フレッシュな雰囲気の中に若干の緊張が見え隠れする新入生。新しい仲間との新しい生活が始まります。



5月

●体育大会

入学してまもなく体育大会が行われ、イベントを通じてクラスの仲も一気に深まります。



●呉竹会総会

総会後の講演会には色々な業界で活躍する方に講演が行われます。



●卒業生の集い同業種交流会

多くの卒業生が集まり、先生方や同窓生と近況を語り合う情報交換の場となっています。



2・3月

●国家試験

鍼灸マッサージ科・鍼灸科・柔道整復科の3年間の集大成。

●卒業式

ご来賓の方々より、医療人として新たな第一歩を踏み出す卒業生に向けて、医療の最前線で活躍する先輩の立場から、愛情溢れるご祝辞が送られます。



10月

●呉竹医学会学術大会

毎年各講演、教室に入りきれないほど盛況な呉竹医学会学術大会は、今年は呉竹鍼灸柔整専門学校（横浜校）にて行われます。（詳細は6ページ参照）



8月

●中国上海短期留学

中国の歴史に直接触れる事のできる貴重な短期留学です。



第31回国家試験合格おめでとうございます!!

	本校合格率 (新卒)	全国合格率 (新卒)	全国合格率 (全体)
あん摩マッサージ指圧師	97.8%	97.3%	88.6%
はり師	87.8%	85.5%	70.4%
きゅう師	87.8%	85.9%	71.7%
柔道整復師	71.4%	65.4%	49.6%



発行所 東京医療専門学校 **呉竹会**

〒160-0008 東京都新宿区四谷三栄町16-12 東京医療専門学校内

電話 03-3341-4043 FAX 03-3358-3976

ホームページ <https://www.kuretake.ac.jp/>

学校法人呉竹学園

創立100周年記念事業募金

学校法人呉竹学園創立100周年記念事業募金も皆様のご協力をおもちまして多くの卒業生の方より賛同を得ることができました。この場をおもちまして厚く御礼を申し上げます。

呉竹会会員の皆様方には更なるご理解とご協力を賜ればと思ひ今年度の春号に振込用紙をお送りいたしております。

「100周年記念事業募金」に関するお問い合わせがございましたら、下記の「法人事務局 寄付金募集係」までお問い合わせ下さい。

呉竹会会員の皆様方のご理解・ご協力を賜れますよう重ねてお願い申し上げます。

〔お問い合わせ先〕

学校法人呉竹学園 法人事務局 寄付金募集係

〒160-0004 東京都新宿区四谷2-9-5 TEL 03-5362-3776



2026年本学園は創立100周年を迎えます。